



# マホニア・コンフーサ (ナリヒラヒイラギナンテン)

常緑／低木／木本植物／外来種・園芸品種



**科名** メギ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

秋に咲く黄色い花と細く柔らかな葉が魅力の低木。生長が遅く、強健で育てやすいためよく植えられる。ヒイラギナンテンの近縁種で、ナリヒラヒイラギナンテンとも呼ばれるが、葉の鋸歯は刺状にならないため痛くない。近縁種に、葉に刺のある大型のチャリティーがある。



## Memo

ホソバヒイラギナンテンと誤解されているが別種。標準和名は、ナリヒラヒイラギナンテンである。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期										■		
🍓	果実						■						
🍂	紅葉												
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️	剪定	■											

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	耐陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強		○	弱
暑さ	強	○	○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○				

### ポイント

数株以上を寄せ植えすると納まりがよくなる。暑さには強いが乾燥したり、西日を受けると葉が黄色くなることもある。日差しを和らげる配植にして充分灌水するとよい。

### 剪定

成育が遅いので、古い葉を取り除く程度で、手入れの手間はかからない。伸びすぎた枝は春先に切り戻す。また、根際から枝を立ち上げるので、新旧更新するように枝を整理するとまとめやすい。

### 病虫害

病虫害は少ないが、花の咲く時期がスズメバチの活動期に重なるため飛来することがある。